

中央雨水幹線破損による県道八代港大手町線道路陥没についての状況報告（8月25日現在）

0822緊急調査：解析結果速報

・緊急調査範囲で4箇所の異常信号を検出いたしました。

異常箇所No.	方向	車線位置	発生深度(m)	縦断規模(m)	横断規模(m)	陥没危険度
速報1(0015_3)	西行き	第二通行帯	0.2	0.6	2.2	A
速報2(0015_4)	西行き	第二通行帯	0.5	0.9	0.6	C
速報3(0012_1)	西行き	第一通行帯	0.5	0.8	0.5	C
速報4(0005_3)	西行き	第一通行帯	0.2	0.9	0.5	A

【報告】異常信号箇所4について掘削して確認したところ、直径25cm深さ1.1mの空洞が発見されました 雨水管のマンホール内にあった直径60cmの削孔（雨水管へ雨水を流入させるための穴）が原因でした。恐らく地震により穴を塞いでいたフタが外れ、穴から土砂が流入し、路面下に空洞を発生させたと思われる。8/26までに市で孔の修繕を実施し、調査掘削箇所すべてを道路管理者（県）と協働での埋戻しを実施予定。

8/24報告済 復旧工事に着手しました
24時間体制で2週間かかる見込み



鋼矢板打設状況



8/24報告済 雨水管内TVカメラ調査及び管内ドローン調査により、陥没箇所以外の管路の異状は確認されませんでした

8/23報告済 路面下空洞調査の速報によると緊急調査範囲において4カ所の路面下の空洞可能性が報告されました

陥没箇所



8/24報告済 8/24 空洞可能性を踏まえ、道路管理者（県）による掘削調査が実施
1、2、3については空洞なしを確認

